



六桜花



令和3年度 第12号

初島小学校 学校通信
令和3年10月 5日

ミニ運動会開催

10月1日、台風の影響を少し心配しましたが、むしろ涼しく丁度良い気候で、無事にミニ運動会を開催することができました。コロナ禍のため、たくさんの制限がありましたが、子どもたちは練習で積んだ力を精一杯出し切ることができました。一生懸命に頑張ったという事実は、何をやるにもこれからの大きな自信と力になると思います。そして、運動会の伝統を途切れさせずにつなぐことができました。

【児童会長 川端新大君の閉会式での言葉】

今、ぼくたちの運動会が終わろうとしています。今日を振り返ると、「声がなくても 心を一つに チーム初島」というスローガンのように、赤白ともに拍手で応援し、チームが一つになっていたと思います。コロナ禍で大変な中、ぼくたちの最後の運動会を開催していただけてとてもうれしく思いました。応援団がない、声も出せない・・・だから心を一つにつなぐ。これはコロナだからこそできたことです。コロナだからできないではなく、その中で何ができるかを考えて工夫すること・・・とても大切な事を学び、貴重な経験になりました。そして、みなさんの協力があってこそ開催できました。本当にありがとうございました。



初中ソーラン

閉校する初島中学校への思いを初中ソーランという形で残していけるよう、今回の運動会での披露を目標に取り組んできました。昨年度から初中の生徒の皆さんによる指導、先生方のご協力をいただき、また快く法被を貸していただき、ミニ運動会のフィナーレにふさわしいものとなりました。どうもありがとうございました。

つきましては、本日から11月7日までの間、YouTubeにて5・6年生の初中ソーランのみを配信したいと思います。記載のQRコードよりご覧ください。なお、個人の視聴のみとしますので、よろしくお願い致します。



【児童の感想】

・・・特にソーランが感動しました。初めは、なんにもできていませんでした。でも、みんな最高の運動会にするために努力をし続けたからです。時には、筋肉痛で立てなかった日もありました。でも、努力をやめず、おどり続けました。本番は、みんなが一丸となり、全力でおどり、最高にかっこ良く、たくましい姿にだれもが感動したことでしょう。悔いなく最後まで全力で行い、最後で最高の運動会をみんなで創り上げた思い出はぼくの宝物です。(6年男子)